

2021年度事業・活動報告

【概説】

2021年度も新型コロナウイルス・パンデミックがおさまらず、人々の行動が制約され、社会全体の活動が大きく抑制された1年だった。その中であって、私たちキッズ王国はできる限りの努力をして、活動を断念せざるを得ない事業もあったものの、新規事業を開始するなど、昨年にも増して大きな実績を残した。

【学童保育支援事業】 キャンプ「冒険ジャルダン」

将来的な学童保育事業の取り組みをはじめめるステップとして、2020年度に実施したキャンプ「冒険ジャルダン」を実施するために茨城県共同募金会の助成金20万円の交付が採択され、2021年9月に実施開催することで準備を進めたが、夏の新型コロナ・デルタ株の感染拡大により、参加者を決定するなど概ねの準備が整った段階で緊急事態宣言の発出となり、中止のやむなきに至った。さらに、2022年3月に実施を延期して開催するべく準備を進めていたが、今度はオミクロン株のまん延により参加者も募集できない事態となり、年度内の開催を断念する決断をした。このため、開催準備に要した資金の一部を除いて助成金の大半を返納した。

【学校林保全事業】

廃校になった旧野友小学校の自然環境を整備し、学童保育事業の拠点とするため、荒廃が進む学校林の保管理を目的として、2021年度もエコーいばらき環境保全基金による助成金9万円を受けることができた。これにより、2021年度は7月6日と10月23日に旧野友小学校の敷地、周辺道路等の草刈り作業等を行った。しかし、学校林の保全に関しては所有者である鉾田市教育委員会から立入禁止措置を理由に事業の全面的な進展はできない状況のままである。



【自然環境保護事業】

2021年度は公益財団法人・河川財団の河川美化・緑化助成事業より40万円の助成金がキッズ王国に交付されました。

これを活用して、美化を呼びかける屋外看板を安塚公園のエコハウスに近い北浦湖畔に10月23日に設置しました。この看板





は、銚田市まちづくり推進会議会員の鈴木一郎氏のデザインによるものです。そのほかにまちづくり推進会議の自然環境部会では定期的に安塚公園付近の清掃活動を行っていますが、その際に使用するゴミ拾い用のステンレス製トングを購入したり、冬期の活動の歳にスタッフが着用する防寒着などを作成し、自然環境部会のみなさんが活動の際に活用してもらっています。

【こども食堂事業】子ども食堂《タベルナ》

全国で数千のこども食堂があり、茨城県でもほとんどの自治体でさまざまな活動を行っている状況にあって、銚田市には子ども食堂が全く行われてこなかった。こうした事実を重く受け止め、キッズ王国では2021年度当初より、子ども食堂事業を開始すべく調査研究を実施した。そして、秋の開業に向けて、①活動資金確保のための寄付募集、②食材提供協力者へのコンタクト、③事業実施のための人材協力、④行政・社協・教育委との連携等々の準備を進めた。その結果、下記の概要で2021年11月より開始することを決定し、2022年1月からは月間2回開催することにした。

- ・開催日：毎月第2・第4土曜日に昼食を提供する
- ・対象者：幼児から中学生に1回100食まで
- ・連携等：銚田市社会福祉協議会（共催）、銚田市および銚田市教育委員会（後援）

協力者には、ビッグハウス銚田店、セイミヤ安房店、ほこた農協のほか多岐にわたり、開始当初は食生活改善推進協議会の協力も得た。年度末までの寄付金も30万円を超え、規模の大小はあるもののさまざまな食材提供などの協力を得て実施している。

なお、1月から3月にかけて4回は、オミクロン株感染拡大期にはドライブスルー形式で食事を提供する形をとった。

子ども食堂運動は、当初は生活困窮家庭の子どもに食事を提供する目的で始まったが、現在ではそれにとどまらず「子どもの居場所づくり」へと目的が拡大している。家庭内で独りで食べる子どもが増えている。居場所づくりのためには、さらに多くの協力者を募っていかなければならない。

【その他】

会議

- ・通常総会 1回開催
- ・理事会 12回開催

広報誌の発行

- 2021年5月 広報紙「キッズ王国通信」第2号発行
- 2021年12月 広報紙「キッズ王国通信」第3号発行